



組合情報新聞

2015年12月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

秋が深まり、いよいよ冬に突入
寒さも骨身に沁みる今日この頃です
年の瀬も押し迫り皆様も公私共にお忙しい事でしょう
来年が皆様にとって良き年でありますよう心よりお祈りいたします

11月20日からの5日間
日本・インドネシア文化経済観光交流団の一員として
インドネシアを訪問して来ました
正式にはインドネシア共和国、首都はジャワ島のジャカルタ
東西に5110 kmと長く、1万3466の大小の島があります
人口は2億3千万人を超える世界第4位の世界最大のイスラム国家です
公用語はインドネシア語、通貨はルピア
1945年にオランダから独立宣言しています
民族は大多数がマレー系ですが他に300を超える民族があり
主にジャワ族、スンダ人14%で中国系の人も5%います
インドネシア訪問記を掲載していますので是非見て下さい!

～12月号掲載内容～

- * 2015年の出来事
 - * 世界の潮流
 - * 米中覇権争い
 - * 中国は拡張政策
 - * 人民元
 - * ミャンマー
- * アウン・サン・スー・チー氏の略歴
 - * インドネシア訪問記
 - * マイナンバー制度
- * ちょっと驚くタイでのお話
 - * 来年注目すべき事
 - * 外国人研修生

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

2015年の出来事(1月～11月)

今年には実に色々な事がありました。来年を占う意味で1月から11月までの出来事をまとめてみました。

1月

☆ギリシャ総選挙、野党急進左派連合が勝利しサラス政権に代わり、その後アレクシス・ツィプラスが首相となる…ギリシャ国民は遊ぶのが大好きで働くのが嫌いらしいです。

☆70代女性を手斧で殴ったうえ首を絞めて殺害、犯人は名古屋大学の女子学生で「人を殺してみたかった」、精神病なのか…怖い事件でした。

☆リビアの首都トリポリで高級ホテルを武装集団が襲撃し自爆により9名死亡、イスラム国(IS)が犯行声明…自爆で周囲を巻き込み、何でもテロを仕掛ければ良いと考えているのか…。

☆邦人拉致殺害予告…イスラム国ヨルダン人パイロット処刑警告、日本人拘束事件が発生、湯川遥菜さん、後藤健二さんが殺害される。本当にどうかしています、宗教や略奪もここまできたら精神病ですね。

☆スカイマーク民事再生法適用を裁判所に申請、国内航空会社破綻は2010年以来…何が間違っていたの？

2月

☆イラク北部博物館に保管のメソポタミア文明の文化遺産の像がイスラム国により破壊、偶像崇拜を禁じるとの理由…文化遺産と宗教は関係ないと思うのですが。

☆台北でトランスアジア航空のプロペラ機墜落で乗客58人中26人死亡、パイロットがエンジンを切った事が原因で精神病を患っていたそうです。

☆ウクライナ東部紛争、政府軍と親ロシア派武装勢力間の停戦が発効、前線から重火器の撤去が開始…ダメな米国、ロシアのプーチンに米国の弱腰を見透かされていました。

☆国際手配中だった日本赤軍メンバー城崎勉容疑者(67)が米国から帰国、殺人未遂と現住建造物等放火未遂で成田空港で逮捕…筆者の若い頃の事件です。

3月

☆米マイクロソフト共同創業者のポール・アレン氏がフィリピン中部シブヤン海で、太平洋戦争で撃沈された日本の戦艦「武蔵」を発見…船の引揚に反対の人もいらしいのですが…お亡くなりになられた兵士の皆様、安らかにお眠り下さい。

☆北陸新幹線の長野一金沢間228キロが延伸開業、東京一金沢間が2時間半で結ばれました、1973年の計画から40年来…乗りたいな。

☆桂米朝さん(上方落語の第一人者)、肺炎のため89歳で死去、大往生ですが惜しい人を亡くしたものです。

☆イエメンで連続自爆テロにより142人死亡、イスラム国が犯行声明…日本でも起こりうる。

☆シンガポール建国の父、リーカンユー初代首相(91)が肺炎で死亡、同国の繁栄を築く…この人華僑系ですが何もない多民族の国をここまで導いたとは偉い人ですね。

☆ルフトハンザドイツ航空系の格安航空会社、アルプスに激突で150人死亡…飛行機は怖い！

☆大塚家具の御家騒動、創業者と長女が争い長女が社長に…創業者の父は会長退任…本当の理由は何ですか？単に経営方針の問題ですか？創業者は新しい会社を設立。

4月

☆米オバマ大統領とキューバのラウル・カストロ議長が会談、米キューバの首脳会談の実現は1961年の国交断絶以来59年ぶり…ケネディ大統領を思い出します。

「国があなたの為に何をしてくれるのではなく、あなたが国の為に何が出来るかを考えようではありませんか。」…ケネディ大統領の有名な就任演説の一節です。

☆首相官邸にドローン落下、ワオ！エライこっちゃ！日本で一番警備が必要なところにいとまたやすく侵入出来たとは…これでは日本の安全が疑われますね。

☆米メリーランド州で黒人の葬式の後で暴動発生、州知事が非常事態を宣言…警察の黒人差別が原因ですが…白人至上主義ですね、有色人種は一級落ちると考えられています。

☆安倍首相が米議会で演説、安全保障法制を成立させると明言、またTPP早期妥結の必要性を訴えるが…明言しなくても分かる日本でありたい。

5月

- ☆大阪都構想の賛否を問う住民投票が実施、反対票が過半数を占め大阪市の存続が決定、橋下大阪市長は政界引退を表明…面白い!!
- ☆インド南部で熱波、首都ニューデリーなどで最高温度 45 度を記録、死者 560 人を超える…貧困と熱波と乾燥。
- ☆南米エクワドルのガラパゴス諸島で 33 年ぶりに火山噴火…世界各地で火山活動が盛んになっているのでは!?
- ☆中国、南沙諸島で灯台建設を発表、航行の安全を確保と主張…中国がいつも使う手、嘘だと分かっているながらの本音と建前。
- ☆米司法省、国際サッカー連盟(FIFA)の幹部を贈収賄の疑いで起訴、中南米で開催された大会に絡み 1 億 5 千万ドルを超える賄賂絡み…スポーツ業界にお灸を据えねばなりませんね。
- ☆女性漫才コンビ「今いくよ・くるよ」の今くるよさん(67)が胃癌で亡くなりました。
- ☆米政府、キューバに対するテロ国家指定を 1952 年以來の 33 年ぶりに解除、金融制裁も緩和される見込み…良かったですね。

6月

- ☆日本年金機構加入者の氏名や基礎年金番号など、125 万件の個人情報外部に流出させる…いつまで経ってもこんなのか。
- ☆中国湖北省荊州市の長江で乗客乗員 456 人を乗せた大型客船が竜巻に煽られ転覆、442 人が死亡しましたが、事件後の処理がなっていません。
- ☆浅間山が小規模噴火、山の北側 4 キロで微量の火山灰が降り 2009 年の噴火以来 6 年ぶり…日本でも火山の噴火があちこちで。
- ☆改正公職選挙法が成立、来夏の参院選から適用で 18 歳と 19 歳の未成年者 240 万人が新たな有権者に。選挙権の年齢見直しは 1945 年以來の 70 年ぶりですが、さて来年 7 月の参議院選挙の行方は!?
- ☆パキスタン南部で熱波、最高気温 45 度を記録し 3 日間で 692 人が死亡、最大都市カラチでは 300 人が死亡…ここもまた貧困と熱波に乾燥です。
- ☆世界各国でイスラム国によるテロが相次ぎ、クウェート、フランス、チュニジア、エジプトなどで同時多発的に発生…それにしてもイスラム国(IS)は最悪です。
- ☆ギリシャ、資本移動規制などの緊急措置を導入、欧州連合(EU)などとの金融支援交渉が決裂、事実上のデフォルトへ…さて来年はどうなるか!?

7月

- ☆「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録、軍艦島や八幡製鉄所など 8 県 23 施設が対象…中国・韓国は馬鹿の一つ覚え反対。
- ☆イラン核協議、暫定合意から 1 年 8 ヶ月の交渉を経て最終合意、イランは核開発能力の制限を受入れ、米露英仏中独 6 カ国は経済制裁を段階的に解除…利害があったのか?
- ☆ギリシャ金融危機、チプラス首相率いる急進左派連合(SYRIZA)が緊急財政法案を可決、見返りとして欧州連合(EU)は 3 年間で 860 億ユーロ(11 兆 8 千億円)の金融支援を実施…これからが本当の問題ですね。
- ☆新国立競技場(ザハ案)の建設計画について白紙撤回が決定、2020 年春の完成を目指して計画を見直し…誰も責任者はいない。
- ☆米とキューバ、54 年ぶりに国交を回復し双方の首都で大使館を再開、1961 年の断交から続いた対立の歴史の転換点、国交正常化 70 年ぶり…とは言っても実際的には解除状態でした。
- ☆東芝の不正会計問題が発覚、過去 5 年間に渡り営業利益をかさ上げ、総額は 1500 億円超で歴代社長 3 人に加え、副社長 4 人を含む 6 人の取締役が引責辞任…歴代の責任者に軽いお咎めだけです。
- ☆改正公職選挙法が成立、来年夏の参院選から憲政史上初となる合区が導入される見通し…さてその結果は!?
- ☆東京都調布市の住宅街に小型プロペラ機が墜落、民家 9 棟、車 2 台が炎上し機内にいた男性 2 人と民家の女性 1 人の計 3 人が死亡…変な制度が招いた事故。

8月

- ☆九州電力川内原子力発電所1号機、新規規制基準に基づき4年3ヶ月ぶりに再稼働、日本の原発ゼロ機関は1年11ヶ月で終了…やっぱり原発は結果として高くつくのを知らないのか。
- ☆中国天津市濱海新区の化学薬品置き場で大規模な爆発が発生、危険物質3000トンを超え違法補完し爆心地では神経ガスを検出、100人死亡で95人が行方不明で半径1kmに渡り被害…政府高官の癒着が招いた事故ですが…100人以上が亡くなっているという報道もあります。
- ☆北朝鮮と韓国が衝突し南北境界線での地雷爆発事件を発端に対立が激化、北朝鮮は前線に準戦時体制を布告。
- ☆大阪府高槻市の駐車場で中学1年の女子生徒の遺体を、柏原市の竹林で中学1年の男子生徒の遺体を発見、死体遺棄容疑で男を逮捕…何とも犯罪は低年齢層に広がっています。
- ☆維新の党が分裂、最高顧問の橋下徹大阪市長と顧問の松井一郎大阪府知事が離党し新たな国政政党を結成すると表明…民主の残党はガタガタですね。
- ☆国内最大の指定暴力団山口組が分裂、組内最大組織の山健組を中心に複数の2次団体が離脱し新団体「神戸山口組」を設立…ヤクザも派閥か、それとも金か…わからない。

9月

- ☆2020年東京五輪の公式エンブレムに盗作疑惑、ベルギーのデザイナーが同国の劇場ロゴに酷似しているとして国際五輪委員会(IOC)を提訴、東京五輪組織委員会は使用中止を決定…この日本でまさかの中国の偽物と同じ発想か。
- ☆中国「抗日戦争・反ファシズム戦争勝利70年」を記念し、天安門広場で軍事パレードを実施、31カ国の首脳級の要人が出席…政権強化にはコレしかないのか。
- ☆中東やアフリカから欧州へ難民が殺到、年初からこれまでに30万人、7月には統計開始以来初となる月間10万人を記録、船が転覆するなど地中海渡航時の事故が相次ぐ…エライ事だ！日本で起こればどうなるだろう？
- ☆明治大法科大学院の教授が司法試験の問題を教え子に漏洩、法務省は同教授を刑事告訴し教え子の受験生は採点の対象から除外、受験資格を5年間停止…下半身に人格ナシか。
- ☆台風18号が東海に上陸し日本海側へ本州を縦断、その影響で北関東を中心に大雨、宮城県大崎市では渋井川の堤防が、栃木県常総市では喜怒川の堤防がそれぞれ決壊し甚大な被害をもたらした…川砂を取れなく規制して外の河川も危ない。
- ☆改正労働者派遣法が成立、派遣労働者の受入れ機関の上限を事実上撤廃、派遣労働者の3年毎の雇い止めが可能に…当たり前だ！
- ☆安全保障関連法が成立し国会議事堂を囲むデモが開催される中、自民・公明両党などの賛成多数で可決、従来の憲法解釈を変更し集団的自衛権の行使が可能に。憲法学者からは「憲法違反」であるとの批判が相次ぐ…日本国の安全・安心の為には早く決めるべきであった。
- ☆ドイツ自動車大手フォルクスワーゲンが不正ソフトウェアで排ガス規制逃れ、対象者はディーゼルエンジンを搭載した車種1100万台で、米での制裁金は21兆円に上る恐れ…ドイツでも国民癒着か。
- ☆国際サッカー連盟(FIFA)のゼップ・ブラッター会長が横領などの容疑でスイスの検察当局が捜査を開始、欧州連盟(Uefa)のプラティニ会長に200万スイスフラン(2億4700万円)を不当に支払か…スポーツは金のなる木と昔から言われているからね。
- ☆スペイン東部カタルーニャ自治州で独立の是非を問う州議会選挙が実施、独立賛成派が過半数を制す…さて今年はどうなる？
- ☆満月と地球への最接近が重なるスーパームーンと皆既月食が同時に。米大陸や欧州、アフリカ、西アジア、東太平洋など各地で観測され次回は2033年…筆者は天国から眺めるか。
- ☆米航空宇宙局(NASA)が火星に水があることを示す証拠を発見したと発表、生命が存在する可能性もあるとさ！
- ☆中国で日本人2人が長期拘束されている事が明らかになりました。スパイ行為に関わった疑いがあるとして5月に拘束、昨年11月に制定された反スパイ法を適用…どうなるんだか。

10月

- ☆マイナンバー法が施行、日本に住民票を持つ全ての人に12桁の番号を割り当て社会保障と税を一元管理…まだ来ないけどセキュリティは大丈夫なの!?
- ☆日米など12カ国が環太平洋連携協定(TPP)の妥結を大筋合意、関税撤廃など各国が市場を開放し5年半に及ぶ交渉を経て太平洋を囲む巨大経済圏の誕生へ…各国の承認と加入希望国をよく眺める必要があります。
- ☆翁長雄志沖縄知事が米軍普天間飛行場の移設先とされている名護市辺野古沿岸部の埋め立て承認を取消し、移設作業の法的根拠が喪失…移設より米との不平等条約を解消する必要がある。
- ☆三井不動産レジデンシャルが販売した横浜市的大型マンションが傾いている、施工業者の旭化成建材が基礎工事データを改ざん、果たしてこの会社だけだろうか…あなたのマンションは大丈夫ですか!?
- ☆英中首脳会談で原発事業や対英投資など総額400億ポンド(7兆4千億円)の投資で合意、キャメロン首相は英中の黄金時代と強調…欧州は傾倒中国だ、注目する必要があります!!
- ☆米イージス駆逐艦は中国が実行支配する南シナ海の人工島周辺を渡航、中国の主張を認めない立場を国際社会に示す…しっかりお願いしますよ、日本やアジア諸国の為に!!
- ☆中国「一人っ子政策」を完全廃止、1979年から続いた独自の産児制限は36年で終止符…今更遅いのでは!?
- ☆ロシアのエアバス321型旅客機がエジプトのシナイ半島に墜落、機体の残骸を発見したものの214人の乗客の安否は絶望的、イスラム国を名乗る勢力が撃墜を主張する声明を…どこに対しても喧嘩っばやいですね。

11月

- ☆ミャンマー総選挙、アウン・サン・スー・チー氏が率いる最大野党が上下両院の過半数の議席を獲得して圧勝、半世紀以上に渡る軍政に幕が下り歴史的な政権交代が実現…日本と現政権と仲が良いのですが、スムーズに委譲するか要注意です。
- ☆フランス・パリ中心部で連続テロ事件が発生し、劇場や競技場で銃撃や爆発で120人が死亡し200人以上が負傷、フランス大統領は全土に非常事態を宣言…見境なくテロ攻撃か。
- ☆日本相撲協会の北の湖理事長が直腸がんによる多臓器不全で62歳と言う若さでこの世を去りました。1967年初場所で初土俵、1974年に21歳の最年少で55人目の横綱に、引退後の2002年には理事長就任…逝くのが早すぎます。
- ☆大阪府知事と大阪市長のダブル選、地域政党「大阪維新の会」の公認候補が共に当選、自民党推薦候補を大差で破り住民投票で否決された大阪都構想に再挑戦への意欲…不甲斐ない大阪自民党、民主党、共産党ですね、刺激の良いのでは!?
- ☆米の製薬大手ファイザーがアイルランドの製薬会社アラガンを買収すると発表、買収額1600億ドル、スイスのノバルティス抜き世界最大の製薬会社誕生か…本社をアイルランドに写し節税(12%)する目的も。
- ☆HA国産ロケット29号機、カナダの通信衛星打ち上げ成功、商業利用は初めてである…やるね!!

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp

世界の潮流

今年は世界の潮流が変わってきた潮目の年ではないでしょうか？

世界の流れを見る中で、軍事力・経済・外交・政治的価値観など色々な見方がありますが、今年に起こった事象を見てみると、米国はロシアがクリミア半島を領土としたのに対し米国は話し合いをしましただけで終わっています。ウクライナ問題でも弱腰外交です。

中国の東シナ海の南沙諸島埋め立てて滑走路を造っているのも5月に知りながら、手を拱いて今更ながらに駆逐艦を派遣しています。

この構図を見ても米国が世界のリーダーシップを取るのには難しく、あるいはネグレストしているのではないのでしょうか？

英国で中国習主席が歓待に見られるように、米国と欧州は必ずしも仲が良くありません。シリア問題、アフガニスタン、イスラム国、パレスチナやイスラエル問題など解決したものが何もありません。

また、ロシアと中国は米国の弱虫外交を見透かして動いているのではないかと考えざるを得ません。

来年は米国大統領選挙があります、さて来年がどのような年になるのか楽しみです。

米中覇権争い

先月4日に開かれた東南アジア諸国連合(A S E A N)の拡大国防会議がマレーシアのクアラルンプールで開催されました。南シナ海問題をめぐって共同宣言の採択が見送られる事になりました。

(南沙諸島の領有権問題は11月号に少し詳しく掲載)

日本や米国は中国による人工島造成などで航行の自由が脅かされる南シナ海問題を共同宣言に盛り込むよう要求、これに中国が強く反発し文案調整が失敗に終わりました。

南シナ海問題をめぐる問題で米国、日本、ベトナム、フィリピンは共同歩調、多額の援助を得ているカンボジア、ラオスは中国側、シンガポール、タイ、インドネシア、マレーシア、ブルネイはバランスを重視しました。

中国は拡張政策

中国の拡張政策は多くの国と領土争いを引き起こしています。

日本は尖閣諸島、北朝鮮の白頭山(中国名:長白山)、台湾自体、外蒙古とロシアのトゥヴァ共和国にあたる地域、黒竜江省アムール川の東側、パキスタンとの間にあるパミール高原、アフガニスタン回廊、インドとの国境地帯、ミャンマーの北部と中国雲南省の国境地帯、中国に韓国の島蘇岩礁などなど数えれば国境をめぐると争いが山のようにあります。

この中国の拡張政策国境線に懸念を抱いている国の国民はある統計で、フィリピン91%、日本83%、ベトナム83%、韓国73%、オーストラリア63%、インド62%、マレーシア45%、インドネシア41%と周辺諸国が懸念を抱いているのです。

いつからこのような拡張政策がなされ始めたのでしょうか？

1970年代、鄧小平は「わが国の主権を明確にすること、紛争を棚上げすること、共同の発展を追求すること」と近隣地区と友好関係を作り領土問題は棚上げにしようという政策を取っていました。この後を胡錦濤前主席も基本的には引き継いできましたが、主席が変わり習主席になると態度が一変して領土の拡張主義を取り出してきたのです。

漁業権割り当てなどの恩恵を与え、強制的に漁船にGPSを設置させて紛争地域に侵入させるなどの技法も取られました。国家海運局と漁政漁港监督管理局を助成金と優遇策で競わせ領有権を支配するように仕組んでいます。

これが近隣諸国との摩擦を起こす原因となり、他の国は海軍部隊を増強せざるを得ない状況となっているのです。

中国の外交部は何の権限もないと言っても過言ではありません。指導的役割だけで何の権限もなく、実質的に権限を持っているのは国家発展委員会なのを知っておく必要があります。

中国は日本をどう思っているのでしょうか？

端的に言おう、日本政府は米国の支店、韓国は昔から中国の属国であるとしか考えていないのです。日本なんか相手にする必要がない、相手にするのは米国だ…これが中国政府の考えです。

人民元

IMF(国際通貨基金)は特別引出権(SDR)を構成している通貨に人民元を加える事を理事会で決定しました。人民元の国際金融分野での存在感が高まることとなります。

現在、中国は経済の減速からの資金流出が加速し混乱を招く恐れがあります。

SDRはIMFへの出資比率に応じて加盟国に配分され経済危機で外貨不足に陥った場合、現在ではドル、ユーロ、円、ポンドの4通貨と交換出来ます。IMFは「貿易の量」「通貨取引に自由度」の条件を満たしていると判断しました。

現在、中国政府は人民元の相場の変動を制限しています。これの緩和が必須条件となるでしょう。

決定をしましたが実際に採用されるまで約1年間の始動開始期間があります。この間に不透明な為替取引などをなくす他、数々の条件を満たさねばならないでしょう。

また、懸念材料もあります。人民元変動の規制が緩和されれば急激に資本流出が加速される恐れがあるからです。

ミャンマー

ミャンマーで選挙があったことはご存知の通りですが、野党が大勝利を収めました。

クーデターで軍事政権になった為に主に欧米からの経済制裁等で経済が冷え切っていました。そこで軍事政権から民生に移すための選挙をしましたが、アウン・サン・スー・チー等は不正があるなどの理由でこれをボイコットし、現在の大統領テイン・セイン氏が選ばれたのです。

今回の選挙は外国から選挙の公正を期す為に選挙監視団(日本も参加)を派遣しました。憲法では外国籍の配偶者か子供を持っているは大統領になれない規定があります。この規定は英国籍の息子を2人持つスー・チー氏を大統領にさせない為に設けられたと言われています。

また、国会議員の4分の1は軍の最高司令官が選出する軍人に割り当てられています。

今回の選挙でアウン・サン・スー・チー氏率いる野党、国民民主連盟(NLD)が与党である連邦団結発展党(USLP)を抑え過半数を獲得しました。

ここで注目されるのが以下の点です。果たして平穏に軍事政権から民主的に大統領の移管が出来るのでしょうか?

スー・チー氏は憲法規定で大統領資格がなく、別の人物を大統領に選ぶ意向ですが意中の人を明らかにしていません。スー・チー氏が考える大統領が選べるのでしょうか!?

「(次期大統領は)自身の権限を持たず、党の決定に従って行動するという事を完全に理解しなければならない」スー・チー氏は11月10日に外国メディアのインタビューで協調しました。スー・チー氏が次期大藤朗を指導し、実権を握るという決意表明です。次期大統領を指す際「He(彼)」と述べており、男性の擁立を考えていると推察されますが…どうなるのでしょうか。

アウン・サン・スー・チー氏の略歴

アウン・サン・スー・チーは1945年生まれ、父アウンサン将軍は対英独立を目指し、日本軍の支援を受けビルマ(ミャンマー)の「建国の父」と言われたが、スー・チー氏が2歳の時に暗殺されました。

1962年、母親のキンチーがインド大使着任に伴いデリー大学で政治学を勉強、1964年に英国不オックスフォード大学で哲学、政治学、経済学を学び学士号を取得する。その後国際連合書記官などを務め、1972年にオックスフォード大学の研究者であったマイケル・アリスト(1646-1999)と結婚し英国籍の2児を儲ける。この2人の子供は英国籍で、夫は1999年に前立腺がんで亡くなりました。

1988年に民主化運動に遭遇、1989年に自宅軟禁され、この軟禁は2010年まで計3回の約15年に渡ります。翌年選挙が予定され国民民主連盟(NSD)の結党に参加しました。この選挙で大勝を果たしたものの軍政が権限の移譲を拒否しました。

1991年にノーベル平和賞の受賞賞金130億ドルはビルマ国民の健康と教育の為の基金に使われました。日本との関わりでは英国で日本語を勉強し、1985年から翌86年まで京都大学客員研究員を務めた事があります。

☆インドネシア訪問記☆

ここインドネシアでも一夫多妻!?

イスラムの国は一夫多妻制度をとっており、これはイスラム法により認められています。

1人の男性は妻を4人まで持つことが出来ますが、これには条件があり既に結婚している妻全員の承諾がなければなりません。妻子を養うだけの経済力や全ての妻に平等に接すること、勿論宗教機関の承認も必要になります。経済的な面はもちろん、時間や愛情を公平に扱わなければなりません。

インドネシアのバリ島はヒンズー教なので改宗しなければならず、実際に一夫多妻制があっても正式には出来ないケースが多いらしいです。

そこのアナタ…出来ますが!?! まずイスラム教に改宗です!!

さて、訪問団が最初に向かった先はバリ島です。関空からバリ島のデンパサール空港まで直行便で7時間20分、時差は1時間で日本の午後2時はバリ島の午後1時です。綺麗な島ですが到着までは長い旅になります。

バリ島は観光で生きている島です。

バリの舞踊には幾つものダンスがありますが、どれもバリヒンズーの儀式や冠婚葬祭に演じられるものです。

ヒンズー教神話と古代英雄であるコーサラ国のラーマ王子に関する伝説「ラーマヤナ」を基にしたストーリーでケチャケチャケチャとリズムを楽しむ伝統舞踊のケチャダンス。



バリ島に伝わる獅子の姿をした聖獣バロンと魔女ランダが終わりなき戦いを繰り広げるバロンダンス。

貴族の儀礼の為に奉納される宮廷舞踊でバリ島女性舞踊の代名詞となっているレゴンダンスなど、バリ島ではいつも何処かで神に感謝してダンスが捧げられています。



バリ島2日目

今回のツアーは近畿日本ツーリストにお願いをしていたのですが…

ゴルフクラブも何も持たずに来ましたが、2日目はゴルフを楽しみました。

ゴルフ代金は1人213ドル、これにはキャディチップは含まれずレンタルクラブと貸靴代金が含まれており、キャディにはチップ千円を渡せば良いとの事で高いなと思いながらOKしました。

プレー終了後に領収書を誰の名義で渡せば良いのか…とガイドから聞かれ、代表者の私宛てにして下さいと伝えると後程お渡しすると言われました。

ホテルに戻りシャワーを浴びていると電話が…

旅行社：先ほどのゴルフ代金ですが5ドル足りませんでした

私：1名当たり215ドルをガイドに渡してお釣りの2ドルはルピアで貰いましたよ

旅行社：いやいや、インフォメーションが不足していました

私 : どういう事ですか!?

旅行社 : 計算すると5ドル不足していました

私 : 馬鹿言うんじゃないよ! ゴルフが終わって計算を間違えたからってお客さんに請求するなんて…ちょっとそれは間違っているんじゃないの!?

ゴルフ料金の213ドル、日本円で2万7千円は高いけれども観光地だから仕方がない、旅行社がリベートを沢山取っているだろう…とラウンドした皆さんは思っていました。

ご飯を食べる前に100円と言っておきながら、食べた後に計算が間違っていたので追加料金を下さい…それはないでしょう。5ドルが惜しい、5ドルが高いと言っているのではありません、後で足りなかったと言うのはおかしいのでは!?! と話を続けると…旅行社は「わかりました、社内で処理します」と言うのです。ゴルフを楽しんだのに何だか後味が悪くなりました。

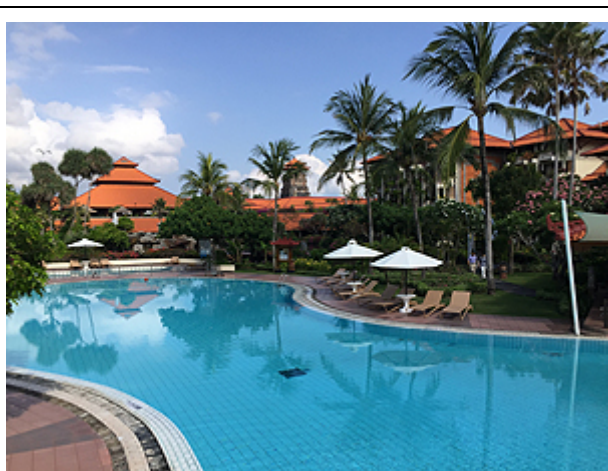
後程渡すと言われた領収書…ホテルへ届けるように伝えておきましたが、届いていないので担当ガイドに聞くと「何の話ですか?」「私は聞いていない」と言う…またか…。翌日持ってきた領収書には1名当たり218ドルと書かれている…嫌がらせか…全くなっていない!!

これからは近畿日本ツーリストを利用するには少々不安が残ります。



18歳から25歳の可愛いキャディさん達と綺麗なゴルフ場♪

ホテル (AYOOYA RESORT BALI)



素晴らしいプール



美しい浜辺

ロビーまで行くのに疲れるぐらい広大なホテルですが、時間がゆっくりと流れ疲れた体を癒すには最高のホテルです。ここでは2日間の滞在で残念です、もう少しゆっくり居たい気分ですね。

ジャカルタ

いよいよ旅の目的の一つ、ジョコ・ウィドドインドネシア大統領に会いに首都ジャカルタへ。

ジャカルタはインドネシアの首都であり人口は 950 万人、近郊を合わせれば 2996 万人で東京に次いで世界第 2 位のメガシティです。ここには **ASEAN**(東南アジア諸国連合)の事務局があります。



一見この写真を見ると裕福な街ですが期待を裏切るものがあります

次の写真を見て下さい。



この町にきて初めて観光訪問したところです。ジャカルタの一番先に開発された港だそうですが、木造船、何もする事がなくボーっとしている船員、もちろん道は舗装される事もなく塵で歩けず、家はトタン屋根で雨をしのぐだけです。近代的な建物と相反して木造船を今も使っている…そんな町がジャカルタなののでしょうか？

宿泊先のホテルは THE SULTAN HOTEL JAKARTA、評価は 3 ッ星から 4 ッ星らしいですが、一番困ったのは Wi-Fi、Wi-Fi インターネット無料とあったので部屋に入りスマートフォンのモバイルデータ通信とデータローミングを OFF、Wi-Fi 接続しようとしたのですが電波が弱くて繋がりません。もちろん PC も同様です。ガイド曰く、皆さんが一斉に Wi-Fi を使うからだとか…。今時どこのホテルでもサクッと繋がりますが…回線が細いんですね…残念でした。

スルタンホテル…スルタンとはイスラム国の君主という意味ですが、Wi-Fi ぐらいはね～。
良かった事もあります!! 部屋が広くてシャワー室とバスタブが別で眺めも綺麗でした。

もっと良かった事もあります!! 一緒にツアーに参加した友人がタクシーの中に土産を忘れました。この友人はタクシーのナンバーと BULE BIRD(ニッサンブルーバードではない)を覚えていたのです。ツアーデスクに向かい日本語が出来るジャカルタ人女性に交渉をお願いしたところ、翌々日に戻ってきました。この女性の誠心誠意の努力のおかげですが、友人は得難い心に感謝感謝です。



大統領との夕食会

いよいよ本番のジョコ・ウィドド大統領との夕食会です。

二階自民党総務会長が率いる 1100 人の日本訪問団が、ジョコ大統領出席の夕食会が開催され「インドネシア日本交流レセプション」に出席しました。

ジョコ大統領からは「この日の半分を日本から来た来賓の為に割いたのは、二国間の関係の強化を如何に重視しているか」と発言、「インドネシアは巨大なビジネスチャンスがある国、今回の受入れにより二国間の友好関係が強化され、インドネシアの経済成長も加速されると思っている。是非インドネシアの美しさを楽しんでほしい」とメッセージを頂きました。

二階総務会長からは、日本が 11 月 5 日を「世界津波の国」と制定する国連への提案について、日伊の成果が実り議決される見込みだとの見通しを明らかにしました。

これに先立ち、6 月 12 日からインドネシアへのビザが免除されています。

今回の友好団に林経済産業大臣外国会議員が多数参加しています。この模様が大大的にジャカルタ日本語新聞に大きく取り上げられました。



レセプション開会前のアトラクション



挨拶をする自民党二階総務会長とジョコ・ウィドド大統領

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

このご婦人の表彰式も行われました。
この方は日本人で、インドネシア人と結婚し数十年に渡り日伊の友好に尽くされたという事です。

百歳を超えているらしいですが…
大変お元気でした。

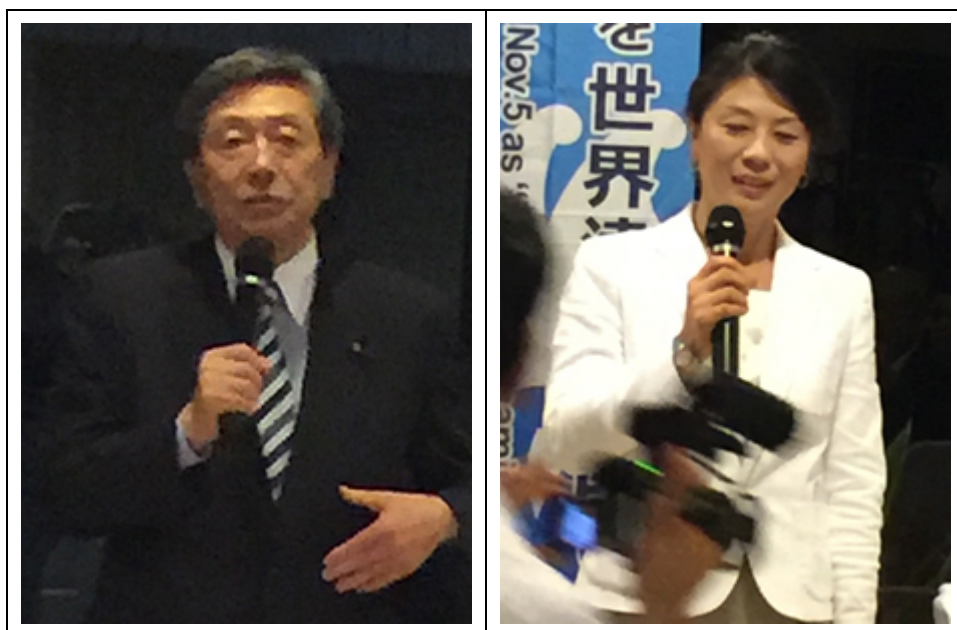


インドネシアの女性歌手や色々な人が出てきましたが
私の目前に突然 AKB48 のメンバーが現れビックリしました。

オジサンでも名前だけは存じてますよ～。

観光とその後、国会議長の招待によるインドネシア国会見学会など盛り沢山の事がありました。

幾つかの写真を掲載したいと思います。



森県議員が司会で、日伊交流の夕べを
林経済産業大臣の挨拶



国会見学会にて記念撮影

観 光

タマン、ミニ、インドネシア、インダー

インドネシアの島々を縮尺した 27 州を代表する民族調のパビリオンがあります。



数家族が住む屋形



お墓、洞穴に埋葬するもの

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先： info@ibia.or.jp

国立博物館



島々の宗教、歴史、民俗衣装、ジャワ原人ピテクントロプス・エレクトスも見えます。
インドネシアの多様性が間近に感じられますので是非行って頂きたいです。

マイナンバー制度

いよいよ始まるマイナンバー制度、隠れた所得を暴く為に制定されたマイナンバーだと大半の方が思っていますが…実際にマイナンバーって何ですか？

- 行政運営の効率化
- 公正な給付と負担の確保
- 国民の負担系ゲインと利便性向上

個人一人ひとりに重複しない12桁の番号を付与して、多様な行政機関が保有している個人情報と番号を紐付けて活用する制度です。

例えば、上記のように活用すると行政機関での業務の連携が進み、毎回書かされていた面倒な書類などが簡素化されたり、近くのコンビニで住民票、印鑑登録証明、税金証明書、戸籍証明書等々が手に入るといった利便性も備えています。お仕事で市役所や区役所に行けない方には嬉しいお知らせですよ！

とうとう私の手元にもきました、個人番号カード交付申請書なるものが…。

申請書に記入して、カード受け取り時には色々な書類が必要なようで面倒ですね。

これらがマイナンバーのメリットですが、システム導入の初期投資に約 2700 億円、メンテナンスコストに毎年 300 億円程度が見込まれている訳ですが…行政手続きの手間の削減、脱税防止、不正受給の防止などに効果が出なければ無駄な投資になりかねません。

マイナンバー制度は社会保障、税、災害対策の手続きの為に国や公共団体、勤務先、金融機関、年金、医療保険者などに提供するそうですが、デメリットとして色んな機関でマイナンバーが流出したり、他人のマイナンバーを不当に入手・提供したり…などの問題が心配でなりません。

もちろん国もバカじゃありませんから、必要な措置は講じているとは思いますが、第三者がマイナンバーの管理を監視、監督するようですが、第三者がしっかりしていれば…のお話ですから心配です。最終的には法律に違反した場合は重い罰則がありますよと謳われているだけですからね。

マイナンバーの個人情報の管理の方法について、様々な個人情報を一つの機関に集約して一元管理されると思っていました。例えば…住民票を貰いに行き、役所のお姉さんにカルテや資産などを閲覧される…という心配がありました。そういった一元管理ではなく、他の情報を必要とする時には法律に定められた手順を踏み、情報の照会や提供を行う仕組みになっています。

このマイナンバー制度ですが、当初は行政機関のみでの利用ですが、最終的には民間の取引でも拡大されていくでしょう。銀行や証券会社などには猶予がありますが、やがてはマイナンバーを提示しなければ取引しないという事になるかも知れません。

即ち、日本国内の金融機関に預けている資産は確実に把握される事でしょう。

現在の給付金や税金、また社会保険料の計算は所得ベースに実施されていますが、資産額まで把握できない為に考慮されていません。お金持ちなのに給付金が貰えたり、社会保険料の負担が小さいという事が実際にありますが、マイナンバー制度が導入され資産が把握される事になると恐ろしい事になりそうな気がしますね。

最大のデメリットは国内財産が正確に把握され、金融所得の課税一体化により総合課税が導入される可能性がある事です。金融所得の一体課税に留まらず、資産課税も導入されるとなると大変な事になってしまいます。

伊藤元重東京大学大学院教授は「日本では所得に比べて金融資産が増えているので、将来の財政問題を考えると所得ではなく資産に課税するという方法もある」

なんて恐ろしい発言をするんでしょうか…冷や汗が出ます。

この先、マイナンバーは銀行口座の紐付けへと拡大する方針ですが、政府は生活保護、年金受給者の財産の調査、税務調査等々に利用する事になって行く訳ですが、政府が個人資産の把握が出来るという事はほぼ間違いがないでしょう。

ちなみに夜のお仕事のお姉さん、収入が丸見えになるので課税されてしまいますね。

新地のお姉さんは戦々恐々な事でしょう。

中国ではないですが…「上に政策、下に対策」ですね。

マイナンバーについて詳しく知りたい方は、下記をご覧ください。

個人番号総合サイト

<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

和歌山市役所 共通番号調整課

073-435-1212

<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/>

和歌山市役所 マイナンバーコールセンター

0120-95-0178 (無料)

平日 9:30~22:00 土日祝 9:30~17:30 (年末年始を除く)

ちょっと驚くタイでのお話

組合では時々面接が済んで合格者が決まった後で、実習生の候補者宅の生活状況や習慣などの環境を見学に行きます。

タイである実習生に決まりました。その実習生の家庭に行く為に車を飛ばして山道を行くと、突然ここで降りるとドライバーが言います、なぜかと言うとこの先は乗用車では行けないそうで車を乗り換えて凸凹道を数時間走り、やっとの思いで高床式の家が見えてきました。

実習生に自宅を聞いてみるとあっちの家もこっちの家も全部自宅と言うじゃないですか。それにあっちの家にもこっちの家にもお母さんが居るといいます。お父さんは1人しか居ないのですが…もしや一夫多妻制度!? ワオ! どうやらその通りで実際に見たのは初めてです。一

夫多妻が現在でも残っている国は何処をご存知ですか?

南アフリカ、セネガル、ウガンダ、サウジアラビア、インド、インドネシア、タイなど西アジアなどの国々で主要信仰はイスラム教です。

米国のモルモン教(末日聖徒イエス・キリスト教会)だって、1980年までは認められていたのです。

イスラムのコーランの教えでは、夫は妻に扶助を与える義務があり、それぞれの妻に差異(違い)を設けてはならない、これを怠った時は離婚で申し立てる事が出来るそうです。

現実に見る事が出来るなんて…ビックリですね!!

来年注目すべき事

国際

☆テロ、イスラム国は世界を敵に回し、果たしてどのような事をしてかすのか?

☆親日国ミャンマーは誰が大統領になって、どのような政治をするのか?

☆米国経済は経済が好調のまま推移するのか?

☆米国大統領選挙の行方は?

☆中国経済の状況は如何に…また対日政策はどのように出てくるのか?

☆米中の覇権争いは収束するのか?

☆EUの結束は? ユーロの行方は?(ギリシャ、イタリア、スペイン等)

☆TPP、環太平洋パートナーシップの行方は?

☆韓国経済は最悪から抜け出せるのか? 輸出不振は止まるのか?

☆原油下落が何時まで続くのか?

☆環境汚染、温暖化、資源問題

日本

☆安倍政権の新アベノミクスの行方は?

☆原発再稼働は…福島原発の処理は?

☆沖縄辺野古基地問題は解決するのか?

☆安保法制は何処まで進むのか? 尖閣、南シナ海、周辺海域

☆マイナンバー制度の導入は? 利用は進むのか?

☆日本の累積債務(借金)は何処まで膨れ上がるか?

☆高齢化、少子化問題

☆中国、韓国の反日問題

☆TPPに関する食料自給率は?

☆年金破綻問題

☆教育崩壊問題

外国人研修生

来年は益々外国人実習生の需要が高まります。下記の点に注目して下さい。

◆実施業種はどこまで拡大するか

◆各業種についての実習生導入条件はどう変わるか

◆送出し機関の国はどの国が良いか